

## 第3会場 (ルーム3)

### Oral Session 5 CIED 1

9:00 ~ 10:00

座長：峰 隆直 (兵庫医科大学循環器内科)  
和田 暢 (国立循環器病研究センター心臓血管内科部門不整脈科)

#### **O21** 心室期外収縮 (PVC) 出現時に心房ペーシングが重なることで、PVCのT波上に心室ペーシング (Spike on T) を認めた1例

入潮 壮俊 (ベルランド総合病院心臓病センター循環器内科)

#### **O22** 心室細動による心停止蘇生後の症例に対し、両心室緻密化障害、心尖部菲薄化を認めため、皮下植込み型除細動器植込み術 (S-ICD) を選択した1例

西浦 崇 (関西医科大学総合医療センター循環器腎内分泌代謝内科)

#### **O23** S-ICDでショックゾーンにかかるAF tachycardiaの対応に苦慮した1例

大崎 慧 (大阪医療センター循環器内科)

#### **O24** Dynamic Tx作動により救命しえたBrugada症候群の1例

松本 直己 (大阪市立総合医療センター循環器内科)

#### **O25** Enterobacter cloacaeによるペースメーカー感染の診断にGaシンチグラフィが有用であった1例

藤田 岳史 (大阪急性期・総合医療センター心臓内科)

### スポンサードセミナー 2 POLARx™ FITが拡げるクライオバルーンの可能性

10:05 ~ 11:05

座長：宮本 康二 (国立循環器病研究センター心臓血管内科部門不整脈科)

#### 可変式バルーンを安全に使用する

田中 宣暁 (桜橋渡辺病院循環器内科)

#### POLARx™ FITを使いこなす

村上 正人 (湘南鎌倉総合病院循環器科)

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

### Best Abstract Award Session

11:10 ~ 12:20

座長：李 鍾國 (大阪大学大学院医学系研究科)  
芦原 貴司 (滋賀医科大学情報総合センター・医療情報部・循環器内科)

選考委員：山城 荒平 (愛仁会高槻病院不整脈センター)  
安岡 良文 (近畿大学病院循環器内科)  
宮村 昌利 (大阪医科薬科大学循環器内科)

#### **BA1** Vein of MarshallとLA間のconnectionを同定し焼灼できたperimitral ATの1例

山下宗一郎 (兵庫県立淡路医療センター循環器内科)

**BA2** 右側後中隔副伝導路離断後に右側 Mahaim 束が顕在化した偽性心室頻拍の1例

西脇 修司 (京都大学医学部附属病院循環器内科)

**BA3** ハイリスク早期再分極所見を有する心肺停止例に対し S-ICD 留置後に、心肺運動負荷試験により運動誘発性冠攣縮性狭心症の診断に至った1例

栗山 智有 (兵庫県立尼崎総合医療センター循環器内科)

**BA4** 局所マッピングの重要性を再認識した僧帽弁輪起源心室性期外収縮の1例

松本 直己 (大阪市立総合医療センター循環器内科)

**BA5** 無症候性心房細動患者において、アブレーション治療における予後改善効果が期待される患者層は？

川治 徹真 (三菱京都病院心臓内科、京都大学大学院医学研究科循環器内科学)

**ランチョンセミナー 3 心不全悪化による再入院を防げるか？**

**～ Device で出来ること、Home Monitoring で出来ること～**

12:35～13:35

座長：草野 研吾 (国立循環器病研究センター心臓血管内科部門)

**Device で出来ること**

南口 仁 (大阪警察病院循環器内科)

**Home Monitoring で出来ること**

溝渕 正寛 (京都桂病院心臓血管センター内科)

共催：バイオトロニックジャパン株式会社

**Oral Session 6 CIED 2**

13:45～14:25

座長：福嶋 五月 (国立循環器病研究センター心臓外科)

南口 仁 (大阪警察病院循環器内科)

**O26** 左室リード断線に対し抜去・再植込みを行った8ヵ月後に、心房リードが脱落し再抜去再植込みを必要とした1例

坂本 祥吾 (ベルランド総合病院循環器内科)

**O27** アトピー性皮膚炎にて device 再留置困難なために治療方針に苦慮している若年の Brugada 症候群の1症例

大菅 瑞生 (大阪労災病院循環器内科)

**O28** 皮下トンネルを介した LV リードの剥離にメカニカルシースが有効であった CRTD ポケット感染の1例

咲尾 隆滋 (大阪警察病院循環器内科)

## スポンサードセミナー 3

14:50 ~ 15:35

座長：占野 賢司 (大阪市立総合医療センター循環器内科)

### ICD治療においてS-ICDが果たす役割を再考する

黒井 章央 (和歌山県立医科大学附属病院循環器内科)

共催：日本ライフライン株式会社

## スポンサードセミナー 4

15:40 ~ 16:25

座長：江神 康之 (大阪労災病院)

### CryoablationによるAVNRTの治療法～より高い治療成功を目指して～

廣島 謙一 (小倉記念病院)

共催：日本メドトロニック株式会社

## Oral Session 7 VT/VF

16:40 ~ 17:40

座長：水野 裕八 (寺元記念西天満クリニック)

三嶋 剛 (大阪医療センター)

### ○29 経皮的心肺補助装置、大動脈バルーンパンピングサポート下のカテーテルアブレーションで救命しえた亜急性下壁心筋梗塞に伴うVT stormの1例

高原 宏之 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター循環器内科)

### ○30 VTに対する心外膜アブレーションにおいて、洞調律中にrotational activation patternを認めた部位が頻拍回路に関与していると想定された1例

濱中 佑馬 (大阪警察病院循環器内科)

### ○31 治療指標となる異常電位の検出が困難な基部心室中隔深部起源の心室頻拍に対して解剖学的なbipolar ablationが奏功した1例

中村 暢洋 (国立循環器病研究センター心臓血管内科部門)

### ○32 イソプロテレノールが心室細動storm抑制に著効したShort-coupled idiopathic ventricular fibrillation (SC-IVF)の1例

池江 隆志 (国立循環器病研究センター心臓血管内科部門不整脈科)

### ○33 同一の必須回路による2種類のIntrascar Ventricular Tachycardiaが示唆された1例

樗木 祥子 (国立循環器病研究センター心臓血管内科部門)